

第52回 日本小児神経学会近畿地方会 プログラム

日 時：平成24年10月20日（土）13時25分から

会 場：御堂会館「南5階ホール」

〔大阪市中央区久太郎町4-1-11 TEL (06) 6251-5820 (代)
大阪市営地下鉄（御堂筋線）「本町」駅下車 8番出口南へ200m
大阪市営地下鉄（中央線）「本町」駅下車 13番出口南へ50m〕

会 長：新宅 治夫

大阪市立大学大学院 医学研究科発達小児医学

特別講演：「瀬川病：ドーパミンニューロンの発達」

瀬川 昌也先生

瀬川小児神経学クリニック 院長

受 付：12時55分より。

参加費：登録会員は無料。当日の会員登録、年会費納入受付を行います。

当日参加は参加費2,000円（抄録集を含む）となっています。

発表：口演6分、討論4分、PCプロジェクター（Windows）を使用します。

発表図表等をCD-Rにして10月15日（月）迄（必着）に担当会長宛にお送り下さい。

《送付先》 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

大阪市立大学大学院 医学研究科発達小児医学

第52回日本小児神経学会近畿地方会 会長 新宅 治夫 宛

総 会：15時50分から16時00分に行います。登録会員は出席して下さい。

その他：日本小児神経学会専門医制度にて、発表筆頭者3単位、連名者1単位、参加者5単位、又日本小児科学会専門医制度の研修会として4単位算定できます。

運営事務局：〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原一丁目8番29号

テラサキ第2ビル8階 株式会社コネット内

TEL：06-6398-5745 FAX：06-6398-5746

E-MAIL：kjscn@conet-cap.jp

開会 13:25 新宅 治夫 会長

脳炎・脳症 座長 青天目 信 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学、大阪大学医学部附属病院てんかんセンター)

13:30-14:10

1. monдини型内耳奇形のため4か月に2回化膿性髄膜炎を反復した4歳女児例

京都第二赤十字病院 小児科 河辺泰宏、長村敏生、大前禎毅、木戸脇智志

2. 頭痛、発熱、嘔吐で急性発症した硬膜外膿瘍と蝶形骨洞炎の一例

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 武貞博治、瀬戸俊之、中条美月、北村容一郎
匹田典克、服部妙香、田中勝治、新宅治夫
脳神経外科学 石橋謙一、露口尚弘
耳鼻咽喉科学 松下直樹
放射線医学 下野太郎
市立柏原病院 小児科 瀬戸俊之、武田泰輔

3. ステロイド内服中止直後に再発した抗NMDA受容体抗体陽性脳炎の一例

大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 眞弓あずさ、池田 妙、木水友一、木村貞美
最上友紀子、柳原恵子、鈴木保宏
金沢医科大学 神経内科学 田中恵子
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 小児科 高橋幸利

4. 血球貪食症候群をきたすも後遺症なく回復した脳梁膨大部に一過性拡散低下を伴う脳炎・脳症(MERS)の1例

大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児神経内科 堀野朝子、井上岳司、岡崎 伸、菅 彩子、
辻ひとみ、温井めぐみ、九鬼一郎、川脇 壽
富和清隆
小児救急科 天羽清子、外川正生
愛染橋病院 小児科 塩見正司

重症児・脳性まひ・発達障害 座長 高野 知行 (滋賀医科大学 小児科)

14:10-15:00

5. 医療的ケアの必要な子どもたちの地域支援ネットワーク創造チャレンジ 小児神経学会としての全国数把握調査への協力を

日本小児神経学会理事会・社会活動委員会 杉本健郎

6. 経管栄養剤に依存している重症児・者のカルニチン欠乏と治療の実例

医療福祉センターきずな 小児科 常石秀市、田口和裕、八木隆三郎

7. 脳性麻痺児に対するボツリヌス治療の長期治療成績(30症例)

大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科 山田淳二、竹本 理、石田城丸

8. 不明熱を呈し鑑別に苦慮したVPAによるFanconi症候群の1例

滋賀県立小児保健医療センター

小児科

野崎章仁、熊田知浩、日衛嶋郁子、林 安里
宮嶋智子、藤井達哉

9. ドパミン(DA)少量療法の年齢別における対象疾患とその効果について

南和歌山医療センター

小児科

星野恭子

外科関連疾患 座長 竹本 理 (大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科)

15:00-15:40

10. 中脳水道狭窄症により幼児期に発症した水頭症の1例

大阪府立母子保健総合医療センター

脳神経外科

石田城丸、竹本 理、山田淳二

11. 消化器症状を呈したPHACES 症候群の1例

A case of PHACES syndrome with abdominal symptoms

愛仁会高槻病院

小児脳神経外科

山中 巧、原田敦子、山崎麻美

12. 軽微な頭部外傷後にAESDと類似した経過をたどった急性硬膜下血腫の2例

兵庫県立こども病院

脳神経内科

西山将広、藤田杏子、丸山あずさ、永瀬裕朗
救急集中治療科 梶原伸介、竹田洋樹、上谷良行

13. 頭皮発作時高周波はてんかん原性領域を反映するか？ ～症候性West 症候群の手術例における検討

大阪大学大学院 医学系研究科小児科学

岩谷祥子、山崎早苗、新寶理子、中野さやか
東 純司、富永康仁、青天目信、下野九理子
沖永剛志、永井利三郎、大藪恵一

連合小児発達学研究科

富永康仁、下野九理子

医学系研究科脳神経外科学

押野 悟、貴島晴彦

医学系研究科保健学専攻生命育成看護科学

永井利三郎

大阪大学医学部附属病院

てんかんセンター

岩谷祥子、山崎早苗、新寶理子、中野さやか
東 純司、富永康仁、青天目信、下野九理子
沖永剛志、押野 悟、貴島晴彦、永井利三郎
大藪恵一

— 15:40~15:50 休憩 —

— 15:50~16:00 総会 —

特別講演 司会 新宅 治夫 (大阪市立大学大学院 医学研究科発達小児医学)

16:00-17:00

「瀬川病：ドーパミンニューロンの発達」

瀬川小児神経学クリニック 院長

瀬川昌也 先生

14. アレイCGH解析により診断しえた3番染色体短腕中間部欠失の1女児例

神戸大学大学院 医学研究科内科系講座小児科学分野 森貞直哉、豊嶋大作、山本暢之、中川 卓
森岡一郎、池田真理子、八木麻理子
早川 晶、竹島泰弘、飯島一誠
保健学研究科 高田 哲

15. FOXP1 遺伝子異常を認めた congenital Rett 症候群の一男児例

北野病院 小児科 熊倉 啓、中田昌利、内尾寛子、秦 大資
旭川医科大学 小児科 高橋 悟

16. PRRT2 遺伝子変異が同定された良性家族性乳児痙攣・
発作性運動誘発性ジスキネジアの1家系

奈良県立医科大学附属病院 小児科 榑原崇文、矢田弘史、嶋 緑倫
東京女子医科大学 統合医科学研究所 山本俊至

17. ICCA (infantile convulsions with choreoathetosis) 症候群3家系と
家族性発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ1家系におけるPRRT2 遺伝子解析

京都大学医学部附属病院 小児科 吉田健司、粟屋智就、加藤竹雄、齊藤景子
柴田 実、平家俊男

18. 顔面の皮疹を主訴として来院し、結節性硬化症の診断に至った一例

滋賀医科大学 小児科 龍神布紀子、吉岡誠一郎、西倉紀子
高野知行、竹内義博

19. 五苓散が奏功した小児交互性片麻痺の1例

加古川西市民病院 小児科 親里嘉展、西山敦史、足立昌夫

20. Ullrich 型先天性筋ジストロフィーの男児例

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院 小児神経科 鈴木理恵、酒井直子、向田壮一、白石一浩

21. 出生後より筋緊張低下を認め、脳卒中様発作を繰り返した
ミトコンドリア呼吸鎖異常症の1例

大阪市立大学 医学部発達小児医学 服部妙香、田中勝治、北村容一郎、寺川由美
西宮市立すなご福祉医療センター 服部英司
千葉県こども病院 代謝科 村山 圭
埼玉医科大学 小児科 大竹 明